

平成28年度 入学試験問題（第三回）

# 国語

注意事項

- ※ 問題は16ページまであります。
- ※ 試験時間は50分です。
- ※ 開始の合図があるまで開かないこと。
- ※ 答えは全て解答用紙に書くこと。
- ※ 句読点やカギカッコは一字と数えること。
- ※ ページが抜けていたり、印刷が見えにくかったりした場合には、手を挙げて知らせること。

一 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。なお、本文中の表記は原文のままにしてあります。字数制限のある問題は、句読点やカギカッコも一字と数えること。

平和は「戦争の『ない』状態」をしか意味しません。① 平和は、何か良い状態が「ある」ということではなく、戦争が「ない」という消極的な事態をしか意味しえないのです。この戦争が悪いものなら、この平和は良いものだということになるでしょう。② 良い戦争というものが「ある」としたら、この平和は悪いものだということになります。

最初に論じるべきは、平和についてではなく、戦争とは何か、ということについてなのです。「国家間の武力衝突」、それを戦争とよぶのが通常の言葉づかいとなっております。いえ、それは通常というよりも学問上の定義です。世間では、（国家間の衝突ではなく）企業間のもので、その激しい競争状態を「生き残り戦争」などと名づけています。また（武力衝突ではないのに）生徒・学生の受験をめぐる争いを「受験戦争」とよんだりもしています。ここでは、学問上のことに限定して、いくつかの国家およびそれに類した（テロ集団のような）強固な組織が武力を互いに発動する場合について話を進めます。

あとでもっと詳しく論じますが、ある国家が武力を発動させる場合、「侵略的しんりやくと自衛的じえいの別」があります。要するに、「他国を侵すおか」のか「自国を守る」のか、ということです。③ な武力発動はやめるべきだ、という平和主義者の言い分は（ひとまず）正しいといつてよいでしょう。問題は④ な武力発動のほうです。それを自分たちの国にたいして禁止すれば、たしかに、武力衝突（戦争）は起こりません。しかしそれは、他国の武力進出にやすやすと屈服するということなのです。少なくとも、そういう可能性が強いことは疑うことができません。

「戦争がない状態」（「平和」）をもたらす最も簡単な方法は、自国が武器を持たないこと、相手の武力発動に応戦できないようにしておくことです。それが、絶対平和主義とよばれています。この列島で六十余年にわたって新聞やテレビ、雑誌や教科書に

出回っている平和主義はこの「絶対的」な種類のものだといつてさしつかえありません。

私は中高生の皆さんに問うてみたい。殴られつ放しにどこまで耐えられますかと。自分は耐えられても（極端な場合には撲殺<sup>ぼくさつ</sup>されるのを覚悟することができても）自分の両親・兄弟姉妹・友人が相手国の武力によって殺され従わさせられるのをはたして我慢し切れますか、座視しておれますか。その忍耐<sup>にんたい</sup>ができずに、武器の製造・保有・発動に着手すれば、それは武力衝突つまり戦争への道となります。その道を実際に進むかどうかは別問題ですが、戦争<sup>⑤</sup>への道を敷かず侵略に対処することができないのは明らかです。

反戦・平和を絶対とするのは「侵略を甘んじて受ける」ということなのです。絶望の境地で侵略に屈するという振る舞いは、わからないわけではありません。しかし、絶対平和主義者たちは、そうすることに意義、希望、価値があるのだと声高<sup>こわだか</sup>に主張してきました。

25 いえ、それは、世界のすべての国々が武装を解除するよう訴えるものでもありません。しかし、世界から武力が消失した瞬間が最も恐ろしいということに、彼らはなぜ気づかないのでしょうか。というのも、武器製造の科学的小おび技術的な「情報」そのものは、けっして消失することがないからです。つまり、この世から武器が消滅したあと、どこかの国が武器製造にひそかに向かったとしましょう。そうなると、その国が世界の帝王となつて、ほかのあらゆる国々が（絶対平和主義をかざしつつ）その権力者の前にひれ伏すということになります。身の毛のよだつような（武力による）恐怖政治の可能性、それが絶対平和主義によつてもたらされるわけです。<sup>⑦</sup>「戦争と平和」にかんする考え方の何という混乱、としかいいようがありません。

ただし、絶対平和主義はかならずしも強者への服従ではない、と考えることもできます。それが、一九三〇年頃から四〇年代の前半にかけてインドで活躍した（イギリスのインド植民地政策に果敢<sup>かかん</sup>に抵抗したことで有名な）マハトマ・ガンジーの考えと行いであります。

「大聖<sup>マハトマ</sup>」とよばれていたガンジーは「非暴力・不服従」をインド国民に訴えました。つまり、暴力で抵抗することはしない、

35 しかし植民統治への（集团的な）抵抗は絶対にやめない、ということ。それは、具体的にいうと、打たれても傷つけられても殺されても、抵抗のための集团的なデモンストレーション（示威運動）を続けるということになります。実際、イギリスによる二百年間に及ぶインド植民政策を排するに当たって、ガンジー主義は大きな効果を發揮したといえましょう。

しかしガンジー主義は、侵略にたいする自衛策として、はたして一般に妥当するでしょうか。ガンジー自身、インドの（注1）アンタツチャブル（不可触賤民）をハリジャン（神の子）とよぶというような平等主義の持ち主であったために、上層階級のインド人によって暗殺されました。そしてその後独立したインドは、今では（核武装を行うまでに）武力による国防に励んでいるのです。

それは次のことを思わせます。ガンジー主義は、一つに長きに及ぶインドの植民地化という事実が背景にあってはじめて有効だったのではないか、二つに、第二次世界大戦への動きが進行するなかで植民地の宗主国つまりイギリスが弱体化していく、という経緯があったればこそ意味を持ちえたのではないか、三つに、大聖ガンジーを象徴とする一時的かつ宗教的な熱狂という側面が強かったのではないか、ということ。事実、ガンジーの跡を継いだ（注2）インド国民会議派の人々もそう考えるようになりました。

私のいいたいのは、「長時間」の非暴力・不服従は、国家の制度あるいは政策の在り方として、国民に無理難題を課すに等しいということ。すでに指摘したように、人間は不完全な存在です。つまり、臆病、⑨、野蠻から完全には免れることができない、それが古今東西における人間の姿です。国民に向かって「聖人たれ」と要求するのも同然なのがガンジー主義です。それは過酷な要求であり、そういう理想主義は、晩かれ早かれ現実主義によって裏切られます。

理想を手放さないのは人間のあらまほしき（つまり、あつてほしい）姿ではありません。しかし、現実を踏まえないような理想は、結局は、空理空論となります。ガンジー主義は国防論としては、そうした類のものだといってよいのではないのでしょうか。そんなことは、自分の縁者や恋人や友人が（武力を伴う）暴力によって残酷に傷つけられる様子を想像してみれば、すぐ察

しられるはずだ、と私は思います。

55 もちろん、武力衝突（戦争）のない状態が世界にあまねく広がるのは理想だ、としてよいでしょう。なぜとって、戦争は人間の生命の大量死を引き起こさずにはいないからです。とくに、現代においては原子爆弾のことを考えればすぐわかるように、大量破壊兵器が発達してしまいました。

「戦争のない状態」を追求する、それを現代人の持つべき最高の理想とみなしてよいのかもしれませんが、しかし、そうであればなおさらのこと、「大戦争を防ぐ」ための「実的な手立て」について各国国民がもつと真剣に取り組まなければならないのです。

（西部邁『14歳からの戦争論』〔ジョルダン〕より）

注 1 アンタッチャブル（不可触賤民）——インドのカースト制度（身分制度）の最下層に位置してひどい差別を受けてきた人々。

2 インド国民会議——インドがイギリスから独立することを目指して活動した政党。

問1 [1]・[2]に当てはまる言葉として最も適切なものを、次のア～オの中から一つずつ選び、その記号を答えなさい。

- ア たとえば      イ しかし      ウ むしろ      エ なぜなら      オ つまり

問2 [3]・[4]には「侵略的」か「自衛的」かのいずれかの言葉が入ります。「侵略的」なら「あ」を、「自衛的」なら「い」を解答欄に書きなさい。

問3 ——線部⑤「戦争への道を敷かず侵略に対処することができない」とありますが、その説明として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 武器の製造や武力の発動の準備をすれば、他国からの武力進出に対応することができるということ。

イ 武器の製造や武力の発動の準備をしないでいけば、他国からの武力進出を招かず、平和でいられるということ。

ウ 武器の製造や武力の発動の準備をし、先に他国を攻撃すれば、他国からの武力進出を受けることはないということ。

エ 武器の製造や武力の発動の準備をし、他国を攻撃できるほどの力があれば、他国からの武力進出を招かないということ。

問4 — 線部⑥「そうすること」とは具体的にどういうことですか。解答欄の「〜こと。」につながるように、本文中から十字で抜き出しなさい。

問5 — 線部⑦「『戦争と平和』にかんする考え方の何という混乱」とありますが、この混乱を説明した次の文の空欄X・Yに適切な言葉を本文中から抜き出して、文を完成させなさい。ただし、Xは十字以上二十字以内、Yは十字以内で抜き出すこと。

平和のために ≪ X ≫ ことを求める考え方が、逆に ≪ Y ≫ を生んでしまう、という混乱。

問6 — 線部⑧「具体的」と反対の意味の言葉を次のア〜エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 抽象的                      イ 客観的                      ウ 大局的                      エ 継続的

問7 — ⑨に入る言葉の組み合わせとして最も適切なものを、次のア〜オの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 理性、勇氣                      イ 誠実、背信                      ウ 悲哀、歓喜                      エ 卑劣、軽率                      オ 勤勉、怠惰

問8 — 線部⑩「理想主義は、晩かれ早かれ現実主義によつて裏切られます」とありますが、これはどういうことですか。説明として最も適切なものを次のア〜エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 聖人の説く非暴力・不服従のような理想を追求していけば、それがいずれは実現するということ。

イ 長い間、非暴力・不服従を貫く聖人のような生き方は、人間という不完全な存在には現実としてはなじまないということ。

ウ 非暴力・不服従を貫く聖人のような生き方は現実ですで行われてきたのだから、理想とみなすことはできないということ。

エ 聖人の説く非暴力・不服従のような理想はあくまで理想にすぎないのであって、現実となることは絶対にあり得ないということ。

問9 — 線部⑪「空理空論」・⑫「あまねく」の意味として最も適切なものを次のア～エの中からそれぞれ一つずつ選び、その記号を答えなさい。

⑪ 空理空論

ア 現実からかけ離れた役に立たない考え

イ まったく中身がなく検討するに値しない理論

ウ 現実的ではなく理想でしかない極論

エ 人々が理想として追い求めるのにふさわしい考え

⑫ あまねく

ア かわることなく永久に

イ すべてに行き渡って

ウ 多くの人に歓迎されて

エ 短時間で急激に

問10 次の①～⑤を読んで、本文の内容に合致するものには○を、合致しないものには×を解答欄に書きなさい。

① 平和とは戦争のない状態を意味するのであるから、まずは戦争とはどういうものかについて考えなければならぬ。

② 平和をもたらす最も理想的な方法は、自分の国が武力を持たないことである。

③ すべての国々が武力を放棄すれば、平和になるどころかかえって恐ろしい事態を招く可能性もある。

④ ガンジーの考え方は理想主義的であるが、インドの独立に際しては大きな役に立った。

⑤ 戦争のない平和な状態をもたらすためには、戦争を防ぐ手段や武器の製造などについて考えない方がよい。

二

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。なお、本文中の表記は原文のままにしてあります。字数制限のある問題は、句読点やカギカッコも一字と数えること。

成田からパリへ向かう機中で、彼に突然話しかけられたときは、正直いつて、一面倒くさくもあつたし、煩わしくもあつた。食事もすんで、ちょうど映画が始まるころだつた。

自分は原宿で時計の（注<sub>1</sub>）アンティークショップを経営している者です、と名乗つた彼は、「お探しの、古い（注<sub>2</sub>）ロレックスのバブルバックのコンビネーションが、見つかりました」と言つた。

5 彼の顔にも店の名にも覚えはなかつたが、エッセイストの松山猛さんと日本ロレックス佐藤技術部長と一緒に、原宿のある店でロレックスのことを尋ねたことは、覚えがあつた。

彼は、「高倉様が、店へいらしたことは、店員から聞きました。その節は不在で失礼いたしました。あらためて、ぜひお立ち寄りください」と言つた。それで、彼の用事はすんだはずだつた。

10 ところが彼は、去ろうとはせず、ぼくの隣の空いている席を指して、「三分、座つていいでしょうか」と言う。隣の空席をうらめしく思つたものの、ぼくの占有席ではない。「どうぞ」と答えた。

「ぼくも福岡県の出身です」  
彼は、座るとすぐに言つた。

15 同じ福岡県の出身というだけで、身体をおおつていたよろいの厚さは半分になる。一瞬にして、迷惑な、という思いが薄れていく。

年に一回あるジュネーヴのアンティーク時計のオークションに行くところだと、彼は続けた。



「高倉様はパリにお知り合いが多いでしょうが、私も何度か行って、パリは知っているつもりです。レストランも何軒か、いいところを知っています。よろしかったら、ご一緒したいので、そういう機会を作ってください」と。

残念ながら今回の旅は、パリからすぐにマルセイユに向かうのだと、ぼくは説明した。彼は、「そうですか、残念です」と言っ  
って本当に三分ほどで切り上げて、自分の席へ戻っていった。

20

《 中略 》

予定どおり、我々一行は、ジョバンニさんと会見後、マルセイユから地中海沿いに北へ向かい小さな港町、オ・プチ・ニースのホテルにいた。七室ぐらいしかなくて、オーナーシエフで、海が部屋から見えていて。

倉本さんはすっかりこのホテルが気に入ったようで、ここににいるうちに、一気書きあげるつもりだと、早速、仕事に入った。

我々三人は、明朝十時、朝メシを食いながら打ち合わせようと決めて、それぞれの仕事や散策にとりかかった。

25

朝メシを食べると決めた場所は海に面していて、大きく開けたオープンエアのテラスのすぐそこまで、ちょうど季節風ミストラルに吹かれて波が打ち砕けていた。

翌朝、朝食の約束の時間の直前である。ぼくの部屋からは、ほかの三人がもうすでに集合しているのが、見える。電話が鳴った。

受話器の向こうの声は、どこかで聞いたことがある。

30

③「お仕事、うまくいってらっしゃいますか。パリにはいつ戻られますか」

あたりさわりのない、丁寧な前置きを聞きながら、その声が飛行機の中で会った青年のものだとわかった。

彼は今、ロンドンにいるという。ジュネーヴでのオークションはうまくいったら良かった。

電話をしながら、テラスの方を見ると、三人ともぼくを待ちあぐねている様子が、見てとれる。早く電話を切ろうと思って、受話器を握り直したときだ。

35 彼は、「大変僭越せんえつですが」と言つて、経歴を語りだした。

彼は福岡の歯医者しやくの息子だという。

それがいつのころからか、アンティーク (ANTIQUÉ) に興味を持つようになって、自分でリヤカーを引きながら、地方旧家の蔵くらをめぐるようになった。

④

40 そのときツアーの第一日に泊まったロンドンの、同じホテルに今いるのだという。

「ハイドパークを見下ろす、ホテルなんです」と、青年はいくらか興奮気味に言うのと、初めての外国で泊まった日に、ここで見た光景だと言つて話し始めた。

「寒い日で、雪が降つていました。時間が勿体もったいなく寝れなくてぼくはホテルを出て公園の中を、一人で歩いていました」

そのときだった。突然、全く突然、一頭の馬が疾走しそくしてきた。驚いた彼は、ぶざまに転びながら木の陰に逃れようとした。ところが、よほど動転どうてんしていたのだろう。その場で足がもつれて転んでしまった。馬に蹴けとばされるか、踏み潰つぶされるかだと思つた。

と、その瞬間、誰かが飛び出してきて、馬の前に立ちはだかった。

よく見れば、十五、六の小娘だった。その小娘が、ものすごい大声を出した。聞きとれなかったが、馬に「止まれ」と言つたらしかった。

50 馬は馬で、咄嗟とつさのことにうまく止まることができずに、雪の上をすべつて転んだ。疾走する馬も恐ろしかったが、ダーンと何メートルもすべる馬も、恐ろしかった。彼は息を殺してただ見ているしかなかった。

激しい勢いですべつた馬が止まると、少女は馬のところへ駆け寄つた。苦しうに横たわる馬。少女の身体に比べると山のようである。その馬に向かつて、少女は優しく何か語りかけながら、一生懸命、馬の体をさすっている。

55 「立ってごらん。大丈夫。さあ、立ってごらん」  
そんなふう言っているようだった。

気がつく、自分はぶざまに転んで、その場にうずくまったままだった。この少女の何十分の一の勇氣もありはしない。そう  
思いながら、ようやく立ち上がって、馬と少女のもとへ寄った。少女は白い手を真っ赤にして、馬の脚あしや首をさすっている。

しばらくすると、馬は落ち着いたのか、立ち上がった。少女が手綱たづなを引きずると、馬は脚を引きずりながらも歩きた。彼  
はなすすべもなく馬と少女の後を、⑤ ついていく。

60 向こうから、ひどくあわてた様子の紳士がやってきた。少女はその紳士を認めるやいなや、大声で怒りだした。母親がいうこ  
とをきかない息子を怒鳴りつけるような迫力だったそうだ。

その紳士が、馬を興奮させ、疾走させた張本人らしかった。青年は野次馬やじうま気分で、事のなりゆきを見ていた。

「私の貧しい英語力では、言っていることの半分もわからなかったが、あなたはどうしてこの馬をこんなにエキサイトさせる  
のか」と言つて、⑥ りゆうとした身なりの紳士を、見るからに質素な身なりの少女が、叱りつけているんです」

65 少女の叱声しっせい以上に、紳士の出方に興味があった。罵倒はたごされた紳士が、どんな態度をとるだろうか、青年は固唾かたずを吞んで少女と  
馬と紳士を見ていた。

少女の叱声しっせいがまだ終わらぬうちに、紳士は帽子を脱いだ。そして、すべて自分の責任である、申し訳なかったと、丁寧に謝つ  
た。

70 「おそらくその少女は、金持ちの持ち馬を預かって生計を立てている馬屋の娘だったと思うんです。そんな小娘に、帽子を脱  
いで頭を下げている紳士、感動的な光景でした。と同時に、私はイギリスという国は素敵な国だなど思いました。自分もイギリ  
ス人になりたいな、とも思いました」⑦  
と、青年は言った。

それにしても、この青年は今なぜ、わざわざイギリスからフランスのこんな港町にいるぼくのところまで電話をかけてきて、こんな話をする必要があるのか、ぼくはわからなかった。

75 波が足元まで打ち寄せるテラスでは、三人がぼくを待ちあぐねて、朝食を食べ始めた。その様子がよく見えるからこそ、ぼくは早く電話を切りたかった。

しかし、青年はこんなぼくのいらつきにはおかまいなく、続けた。

「それから何年かして、私の商売も軌道に乗りました。どのオークションでも、自分がこれだと目をつけたものは、ほとんど落札できるようになりました。今回のジュネーヴでも首尾よくいきました。おかげでこうしてイギリスへ回ることができました」  
80 そして、泊まっている部屋もここはスイートで、今、そのときの公園も見えるんですって、なんでそんなことをいちいち長々と喋るのかなあって思っていたんです。

「自分もこの商売でメシが食えるようになって、飛行機もファーストクラスに乗って、ホテルもこうやってスイートに泊まれるようになった。あのとき、自分が最初にイギリス人を見て感動したように、現在、日本人はいいなあ、どこかで思われるような、そういう商売の仕方をしなければいけないと思ってます……生き方も日本人っていいなあと思われるように、そういう生き方をしていきたいと思えます」って……。

85 感心なことを言うなあと思って、それでも俺はまだ気持ちには、早く朝食に参加しなきゃって思ってたんだ。三人とも待っていませんからね。

そこまで言うと、青年は少し間を置いて、思いきったように続けた。

90 「高倉様……」

彼は確か、「さん」ではなく、「さま」と言った。

「高倉様は、多くの人を感動させることができるお仕事をなさってます。だから、どうぞ、つまらない世の中の心ない連中の流すうわさなどにまどわされしないで、お仕事をお続けください。どうぞ、私どもを感動させる映画を作ってください」

95 彼がそこまで言ったとき、ぼくはこの青年の言いたいこと、なぜわざわざロンドンから電話をくれて言いたいことはこれだったんだ。

前置きは延々とあつたけれど、要するに慰めていたんだ。

「自分は、どういうファンがいいファンか知りませんが、高倉様の日本一のファンになりたいと思います。いろいろ教えてください……」って。

これでガチャンと切れました。

100 このパリ行きの前後、ぼくにはとんでもないうわさが流れていた。いわく、エイズにかかってパリの病院に入院していると、死んだとか。

そのことを、この青年は気にしており、傷心のぼくを慰めてくれようとしたのである。そのために、わざわざイギリスの少女の話まで引用してくれたのだ。

ぼくに、投げやりになるな、と青年は忠告してくれたのである。

105 ぼくは、あいにくこのエイズ騒動にめげてもいなかったし、落ち込んでもいなかった。でも自分以上に僕のことを思いやってくれるこの青年の優しさには、忘れていた何かを思い出させられたような気がした。

テラスへ降りて、食事時間に遅れた詫びを言いながら、ぼくは胸いっぱい広がる優しさを噛みしめて、身体中にしみわたっていく心地よい熱いカフェオレとあいつの優しさの区別さえつかず、俳優<sup>⑩</sup>という仕事をやってきてよかったなあと思っていた。

（高倉健『あなたに褒められたくて』〔集英社文庫〕より）

注 1 アンティークショップ——骨董品こつとうひんや古美術品を扱う店。

2 ロレックスのバブルバックのコンビネーション——時計の種類のひとつ。

問1 ——線部①「隣の空席をうらめしく思った」とありますが、その理由として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

- ア 隣に空席があるのなら、自分が座席をもっと広く使いたいと思ったから。
- イ 隣の空席にこんな失礼極まりない人間が座るのは腹立たしいことだと思ったから。
- ウ 隣に空席があったために、見知らぬ他人と話をしなければいけなくなってしまったと思ったから。
- エ 隣の空席に人が座ることを自分は好まないため、見知らぬ他人に座ってほしくないと思ったから。

問2 ——線部②「身体をおおっていたよろいの厚さは半分になる」とありますが、これはどのようなことを表していますか。その説明として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

- ア 面識のない彼に対する攻撃的な気持ちが半分なくなったということ。
- イ 面識のない彼に対して身構えていた気持ちが半分なくなったということ。
- ウ 彼が自分に危害を加えそうだと警戒していた気持ちが半分なくなったということ。
- エ 他人とはあまり親しくなりたくないというかたくなな気持ちが半分なくなったということ。

問3 — 線部③「あたりさわりのない」・⑥「りゅうとした」の意味として最も適切なものを次のア～エの中からそれぞれ一つずつ選び、その記号を答えなさい。

③あたりさわりのない

ア 特に悪い感じのしない

イ 心に響かない

ウ 的はずれの

エ 誠実で人のよい

⑥りゅうとした

ア 背が高く大柄な

イ 金持ちで豪華な

ウ とても立派で目立つ

エ 身分が高く礼儀正しい

問4

④には次の四つの文が入ります。意味が通るように文を並べ替え、その順番を記号で答えなさい。

ア 彼はまず、ふつうのパックのツアーに申し込んで、初めてヨーロッパの旅を経験した。

イ 何年かして東京へ出てきたときは、すでに一人前の骨董屋こっとうやになっていたという。

ウ 蔵出しとって、蔵に眠っている古い美術品や家具のたぐいを買集めるのだ。

エ しかし、本格的にやるのなら、やはりヨーロッパへ行って、店も品物も本物をきちんと見て、学んでおきたい。

問5

⑤に入る語として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア キビキビと

イ イライラと

ウ ウキウキと

エ トボトボと

問6

— 線部⑦「イギリスという国は素敵な国だな」とありますが、なぜ筆者はそう思ったのですか。理由の説明として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 馬屋の小娘が大人の紳士を相手に自分の考えをはっきりと言うように、誰でもしっかりと自己主張をする国だから。

イ ロンドン市街の公園の中でも馬が自由に走ったりしているように、動物と人間が共生できる、動物に優しい国だから。  
ウ 貧しい馬屋の生計のために、自分の大切な馬の面倒を見させて仕事を与えるような、心の広いお金持ちがいる国だから。  
エ 自分より身分が低くて貧しい人間に罵倒されても、自分に非があれば素直に謝罪することのできる紳士がいる国だから。

問7 — 線部⑧「この青年は今なぜく必要があるのか」とありますが、青年が筆者に電話をかけてきた目的は結局のところ何だったのですか。その目的を説明した次の文の空欄X・Yに適切な言葉を入れて、文を完成させなさい。ただし、Xは二字で、Yは五字以内で答えること。

青年は ≪ X ≫ の筆者を ≪ Y ≫ としたため。

問8 — 線部⑨「つまらない」が直接修飾している言葉は何ですか。本文中より一語で抜き出さなさい。

問9 — 線部⑩「俳優という仕事をしてきてよかったなあ」とありますが、筆者がそう思ったのはなぜですか。二十字以上三十字以内で答えなさい。

問10 本文には、次の一文が抜けています。この一文が入る最も適切な箇所かしよの直後の五字を答えなさい。  
急いで部屋を出ようとしたときだ。



三

あとの問いに答えなさい。

問1 次の①～⑤の文の——線部のカタカナを適切な漢字に改めなさい。

- ① 委員会のサイケツを妨害する。
- ② 外国からのホウニチ客が増加する。
- ③ 難民が国境にサットウする。
- ④ 内閣不シンニン案を提出する。
- ⑤ 行方不明者のアンピが判明する。

問2 次の①～④の諺の意味に当たるものを、後のア～エの中から一つずつ選び、その記号を答えなさい。

- ① 寝た子を起こす
- ② 笛吹けど踊らず
- ③ ない袖は振れぬ
- ④ 枯れ木も山の賑わい
- ア どんなにつまらないものでも、ないよりはあった方がましであること
- イ せっかくおさまっている事柄をもう一度取り上げて、また問題を持ち出すこと
- ウ してやりたいのはやまやまだが、その力がなくてできないこと
- エ 様々な手立てをしても、相手がそれに応じて動いてくれないこと

問3 次の①②の囲みの中の七つの漢字のうち四つを使って、四字熟語を完成させなさい。

① 雨 雪 晴 耕 書 読 楽

② 金 銀 失 獲 千 十 一





